

(様式第1号)

みなと SDGs パートナー 登録申請書

2025年11月21日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企 業 ・ 団 体 名	白鳥建設工業 株式会社
所 在 地	〒077-0002 北海道留萌市塩見町332番地の10
代 表 者 役 職 ・ 氏 名	代表取締役社長 堀松 誠
担 当 者 連 絡 先	電話：0164-43-5511（担当 本間） メール：honma@siratori-kk.co.jp
ウェブサイト U R L	<a href="http://www.shiratori-kk.co.jp">http://www.shiratori-kk.co.jp</a>

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

弊社は昭和2年創業、昭和39年株式会社設立、以来地域に根ざし自社保有の作業船を活用して港湾、漁港に関わる海洋土木工事、浚渫、漁礁設置工事を担ってきた総合建設業者であります。  
弊社は『人にやさしい海づくり』という経営理念のもと、社会から信頼される企業を目指すとともに、継続可能な社会の実現に向けたSDGsの取組に貢献してまいります。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
✓環境 □社会 ✓経済	自然エネルギーの活用、低燃費型施工機械・低燃費型自動車導入、使用電力削減によるCO <sub>2</sub> 削減への取組	【現状】100% 【目標】20%削減
□環境 ✓社会 ✓経済	ICTの活用等により、業務の効率化、合理化、生産性向上を図り、職員の能力が発揮できる職場環境の創出を目指し、時間外労働を短縮する。	月平均時間外労働 【現状】45時間 【目標】30時間（約33%削減）
✓環境 □社会 □経済	地域、社会貢献に繋がる活動強化のため、地元の海岸清掃活動を積極的に取組む。	海岸清掃活動回数 【現状】年1回 【目標】年3回

(次項へ続く)

## SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目														
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している						5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・「北海道働き方改革推進企業認定制度」取得 ・ハラスメント防止規定周知文の公開					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8							16.1
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	・「北海道働き方改革推進企業認定制度」取得								8.5 8.8							
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	・店社安全パトロールの実施(1回/月) ・安全衛生委員会の実施(1回/月) ・ISO45001を認証取得している		3						8							
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	・厚労省准拠の「ストレスチェック」(外部委託)においてメンタルヘルスを実施している。		3													
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	・北海道なでしこ応援企業認定				5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	・各種免許取得費用並びに免許更新費用の全額会社負担			4	5.5			8	9							
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している					5.5			8.5		10.2 10.3						
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	・全社員の健康診断(1回/年)の実施 ・潜水士の特殊健康診断(2回/年)の実施		3					8								
	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる	・各現場のゴミの分別の徹底とリサイクルの推進 ・コピー用紙の両面使用 ・紙データ管理から電子データ管理へ移行										11.6 12.4 12.5		14.1			
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている									7.3					13		
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	・会社の蛍光灯を通常タイプからLED蛍光灯へ移行					7.2 7.3					12.4 13.3					
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる				3.9		6.3				11.6 12.4						

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目															
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
15 16 17 18 19 20	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	・低騒音型機械を使用し周辺環境に配慮している。 ・海の工事では汚濁防止フェンスを使用し汚濁流出に努めている。							6.6								15	
	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる							6.4	6.6									
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	・ISO14001を認証取得している。			3.9			6	7				12	13.3	14	15		
	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	・自社ホームページで取組みを紹介している。											12.6					
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	・ソーラパネル型現場事務所を使用している。							7.2				13					
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる												12.2	13	14	15		
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	・ISO9001を認証取得している			3.9								12.4					
	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	・ISO9001を認証取得している									9							
	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	・ISO14001を認証取得している。					6					12	13	14	15			
	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	17
社会貢献・地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	・国、地方公共団体との防災協定締結 ・インターンシップの受け入れ				4					9		11	12		14	15	17
	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	・地元海岸クリーンアップ作戦への毎年参加 ・交通安全街頭啓発活動への参加				4						11			14	15	17	
	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	・地産地消を積極的に行っている。								8	9	11	12	13				

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目															
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
組織体制	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内で共有している	・全体会議(2回/年)において情報共有している。									8	9						17
	【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	・安全大会にて外部講師による講話の実施																16
	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	・「営業管理部」が左記内容を担っている。																16
	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)																16	17
	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	・「営業管理部」が左記内容を担っている。																16
	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる																	16
	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している											9		11		13.1		16
	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	・定年に到達した後の継続雇用を制度化しており、次世代への技術の伝承を図っている。									8	9						17

#### 上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

#### 【記載留意事項】

- ・各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。
- ・今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。
- ・なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- ・取組に関する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- ・「主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したもので、個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。